



(よしもと芸人友近さんと共演)



(2010年～愛媛県内放映中)

朝日新聞 2013.1.10

歌で笑顔 夢1千万人



友近890(yakukun)さん

全国訪問ライブ 一歩ずつ

愛媛県出身の脱サラシンガー・ソングライター友近890さん(33)東京都豊島区が、全国の福祉施設を巡る今年の「訪問ライブ」を西条市からスタートさせた。昨年、47都道府県の施設ライブを達成、1千万人に笑顔を届ける夢へ一歩ずつ近づいている。

8日、西条市大野の特別養護老人ホーム「亀天荘」約80人のお年寄りで満員になった倉庫兼ホールで友近さんがギターを抱えて歌い出すと、手拍子が起こった。「青い山脈」上を向いて歩こうなど懐かしみの歌謡曲を交えたメロリー曲では、お年寄りも一緒に歌い出した。

テイサリスで訪れた市内の川又セツ子さん(89)は、友近さんと参加者のじゃんけん大会で勝ち、友近さんの書かれた手紙をもらった。「川の流れるように」を一緒に歌えた。今年1年元気で過ごせるようにと、手拍子しながらお年寄りに西条市大野

福祉施設の訪問ライブを始めたのは2011年7月。その前月、関東在住の愛媛県人会青年部有志6人で東日本大震災の被災地ボランティアに出かけたのがきっかけだった。

宮城県気仙沼市の避難施設で歌と得意の書道を始めたい発表を披露。「悲しみの潮」にある人たちに受け入れ安を抱いたが、涙を流して聞いてくれたり感謝の手紙をくれたり、想像以上に喜んでくれた。

「歌をこちらから届けに行こう」。手弁当で全国の福祉施設や保育園、学校訪問ライブを愛媛でできるところを始めた。9月には友人から3万円で中古の軽自動車を購入。ギター、音響機材、自作曲を収録したCD

「訪問先で喜んでもらえることが力になった。今年も全国47都道府県の施設を訪ねると決めた。聴衆は1カ所平均60人ほどで、1年で計1万人余りと出会うのが目標。ライブでは参加者の「エイエオ」のかけ声を録音し、自作CDの中に「1万人の声」として生かす計画だ。

友近さんは25日まで県内の施設を訪れた後、関西に移動予定。「今年最初の訪問ライブを愛媛でできるところからスタートしよう」という気持ちです。(寺門亮)

読売新聞 2013.1.23

大胆な書道 歌にのせ

宇和島 友近さん、障害者に披露



歌いながら文字を書き上げた友近さん(宇和島市総合福祉センターで)

今治市出身のシンガー・ソングライター友近890(yakukun)さん(本名、友近泰道)が、宇和島市吉町の市総合福祉センターで、歌と書道パフォーマンスを展開した。

約4年間「サライマン」から転じた友近さんは、本大震災以降、ライブ会場に足を運ばない人にも楽しんでもらおうと、各地の福祉施設などを訪問、47都府

府県の46施設をライブを巡回している。市総合福祉センターでは、障害者を持つ約70人を前に、「ファンタジー」や「乾杯」を歌唱。歌声に合わせて筆を動かして、文字を書き上げた。友近さんは「僕が好きな歌を歌って、文字を書き上げて、大きな動きでも観る楽しさを伝えたい」と話している。

毎日新聞 2012.5.31

全国に笑顔届け

歌手 友近890 特養でライブ

福井

シンガー・ソングライター友近890(33)本名、友近泰道)の老人ホームでのライブが30日、福井市引町の特別養護老人ホーム「あさむつ苑」で開かれた。友近さんはライブパフォーマンスを披露し、お年寄りに笑顔をもたらした。

「太鼓の音」など、自作の歌3曲や「上を向いて歩こう」「幸せに行かないの所に直なら手をたたく」など、懐かしい歌を通して、全国の福祉施設や学校を回る日本全国「笑顔届け」の訪問ライブ。笑顔を届けるための活動だ。

6月、東日本大震災の被災地・宮城県気仙沼市の避難所4カ所で行ったライブで、自分の歌を聞いて喜んでくれる人たちの笑顔を見て、多くの人に笑顔届けたいと、施設ライブを始め、これまで110カ所以上訪れ

シガー・ソングライター友近890(33)本名、友近泰道)の老人ホームでのライブが30日、福井市引町の特別養護老人ホーム「あさむつ苑」で開かれた。友近さんはライブパフォーマンスを披露し、お年寄りに笑顔をもたらした。

「太鼓の音」など、自作の歌3曲や「上を向いて歩こう」「幸せに行かないの所に直なら手をたたく」など、懐かしい歌を通して、全国の福祉施設や学校を回る日本全国「笑顔届け」の訪問ライブ。笑顔を届けるための活動だ。

6月、東日本大震災の被災地・宮城県気仙沼市の避難所4カ所で行ったライブで、自分の歌を聞いて喜んでくれる人たちの笑顔を見て、多くの人に笑顔届けたいと、施設ライブを始め、これまで110カ所以上訪れ

福島民友 2013.3.22

仮設でライブ 笑顔贈る

歌手 友近890、大玉訪問



住民と一緒に楽しいライブを繰り広げた友近さん(左)

震災後、被災地を訪れ演奏を続けるシンガー・ソングライター友近890(yakukun)本名、友近泰道)は14日、大玉村の安達太良急仮設住宅を訪れ、歌や書道パフォーマンスをした。

友近さんは、愛媛県出身で脱サラして2009(平成21)年にデビュー。震災後は東北地方を訪れ、被災地ライブを続けている。

同仮設の集会所でライブをした友近さんは、歌謡曲メドレーやオリジナル曲を披露。集まった同仮設の富岡町民は手拍子しながら歌ったり、「やっくん」と声を掛けたりしてライブを楽しんでいた。書道家でもある友近さんは歌いながら「愛」という文字を書くパフォーマンスで締めくくった。友近さんは同日、大玉村総合福祉センターからでもライブを行った。

[890ファン通信] 募集中!

下記を記入して、お近くのスタッフ・友近890本人にお渡しください。

郵送の場合は、171-0014 東京都豊島区池袋2-68-8-204 TOMOCHIKA RECORDS 宛にお送りください。

キトリ

ファン通信の送付先「メール」または「郵送」をお選びください。

◆メールの方

- ・お名前:
- ・ニックネーム(任意):
- ・アドレス:

◆郵送の方

- ・お名前:
- ・ニックネーム(任意):
- ・住所: 〒

*メールの方はgmail.comからのメールを受信できるように設定してください。*個人情報大切に保管し、890ファン通信の情報発信のみにご使用いたします。

友近890の情報やライブのお知らせが届きます! 限定プレゼントも♪